

(特非) 古賀志山を守ろう会活動の記録

活動日	令和元年 11 月 14 日 (木)	活動場所	中尾根	
活動内容	材木皮むき、荷上げ、階段整備			
参加者	奈良忠男	佐野久雄	平野昭夫	村田鉄三
	岩田雄一	下田克明	箕輪幹夫	武井収
	増田弘文	田畑幸蔵	池田正夫	

宇都宮森林組合から購入した半割丸太材の皮むき、切断、荷上げを分担して行った。

今回の活動日に行く中尾根のカタクリの群生地付近の滑り易い急斜面の階段整備のための下準備である。



階段整備に参加した面々から完成した喜びが伝わってくる。

膳棚林道入口から中尾根に至る南斜面の段差のある個所に梯子階段を設置した。
(左写真)

この材料も半割したヒノキ材を運び上げ現地で組立て、土台には岩を運び上げ安定性のある階段が出来上がった。

早春、カタクリ群生地に足を運ぶ登山者や中尾根の三番岩に至る登山者にとっても上り下りが大変楽になった。

